

ふれあいで育つ やさしい心

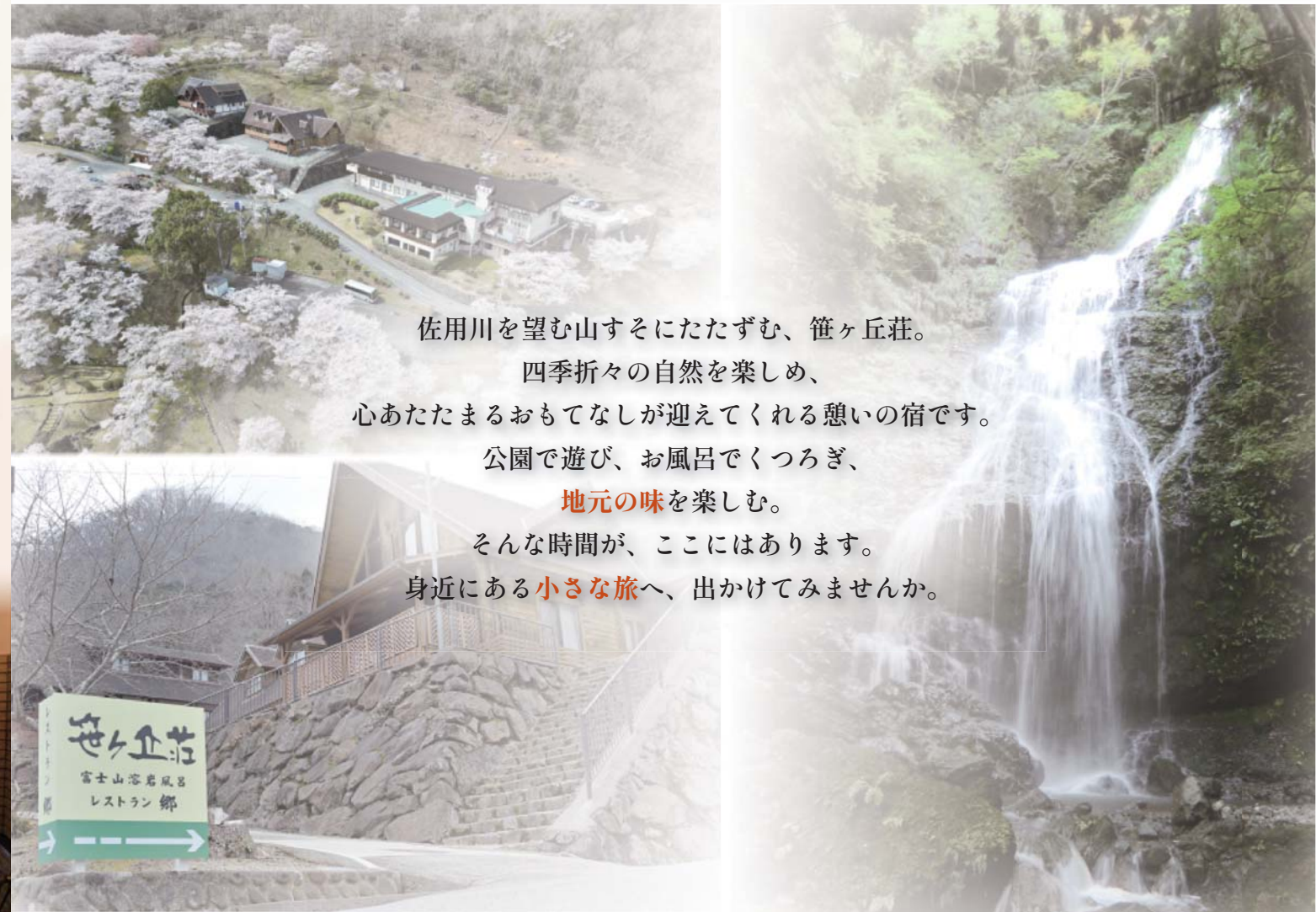
春の日差しが降り注いだ3月20日。町内で初めて開催された「移動動物園」には多くの子どもたちが訪れ、動物たちとふれあい、会場は元気な声と笑顔に包まれました【関連 13 ページ】。



四季折々の自然と
心あたたまるおもてなし

笹ヶ丘荘

身近にある小さな旅へ



佐用川を望む山すそにたたずむ、笹ヶ丘荘。

四季折々の自然を楽しめ、
心あたたまるおもてなしが迎えてくれる憩いの宿です。

公園で遊び、お風呂でくつろぎ、

地元の味を楽しむ。

そんな時間が、ここにはあります。

身近にある**小さな旅**へ、出かけてみませんか。

町内でも指折りの桜の名所、笹ヶ丘公園。
春になると、約1,000本の桜が咲き誇り、
やわらかな花の風景に包まれます。
また、全長100mのすべり台「ビッグスライ
ダー」や屋内運動場「笹ヶ丘ドーム」も
あり、子どもから大人まで、思い思いの
一日を楽しむことができます。

地元の
味覚



寛
ぎの
空間

地元の食材を生かした料理を楽しめます。
旬の味覚を丁寧に仕立てた懐石料理は、法
要や同窓会などの会食にもおすすめ。
佐用川を望むレストランでは、お得な定食
やコーヒーを楽しむ喫茶も利用でき、ゆっ
たりとした時間を過ごせます。

【レストラン郷】

営業時間 午前11時30分～午後7時

※ラストオーダーは午後6時30分



問 笹ヶ丘荘 ☎ 88-0149



富士山の溶岩を特殊加工した「富士山溶岩
風呂」。遠赤外線の効果で、体が芯から温
まり湯冷めしにくいのが特徴です。
宿泊はもちろん、日帰り入浴でも気軽に利
用できます。

【日帰り入浴】

- 時間 午前11時～午後8時
- 料金 大人500円 / 小学生200円
※お得な回数券もあります



ふれあい町民プールがリニューアル さあ、新しい町民プールへ

設備の老朽化に伴う大規模改修工事のため、昨年8月25日から休館していた「ふれあい町民プール」。このたび工事が完了し、装いを新たに利用できるようになりました。きれいに生まれ変わった町民プールをぜひご利用ください。

安全で快適なプールへ

平成4年に住民の体力・健康づくりのために整備された「ふれあい町民プール（あめんぼ）」。今後も末永く親しまれる施設となるよう、改修工事を行いました。

昨年8月末から施設を休館し、プール内の天井やプールサイド、ロビー床の張替えなど、安全で快適に利用できるように整備しました。

オリンピックと水泳教室

こけら落としとなった3月8日には、佐用町合併20周年

記念事業も兼ねて水泳教室を開催。オリンピック銅メダリストの寺川綾さんと、東京オリンピックに出場した谷川亜華葉さんがスクール生を指導しました。

子どもたちは、間近で見ると、すぐに笑顔に。「背泳ぎが速くなったかも」と、尾崎心哉さん（佐用小5年）は楽しそうに振り返りました。プールでの運動は体に負担をかけにくく、健康づくりにも最適です。きれいになった町民プールに、ぜひ足を運んでみてください。



◇町民プール料金表◇

- 大人 500円
- 小人 250円（中学生以下）

<年間会員券>

- 大人 20,000円
- 小人 10,000円（中学生以下）

※いずれも65歳以上と障害者手帳をお持ちの方は半額

スクール生募集中。
詳しくは町ホームページをご確認ください。



問 ふれあい町民プール
☎ 82・0123

公開型GISで町の情報を「見える化」 佐用町を地図でひらく

町は、防災情報や施設情報などをオンラインで公開し、スマートフォンなどからいつでも確認できる「公開型GIS」の運用を開始しました。町の情報を地図で「見える化」し、デジタル技術を活用した、より安心で便利なまちづくりを進めます。

もしもの前に、地域を知る

今回運用を開始した「公開型GIS」では、土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域、指定避難所の位置などを地図上で確認できます。

自宅や職場の周辺にどのような災害リスクがあるのかを重ねて表示でき、地域の特性や危険箇所をひと目で具体的に把握できます。日ごろから身近な場所の状況を知っておくことで、いざという時の落ち着いた避難行動につながります。

いつでもどこでも利用可能

システムはスマートフォンやパソコンから24時間無料で利用できます。役場窓口に来なくても必要な情報を調べることができ、公共施設の場所など暮らしに役立つ情報も掲載しています。

自宅や家族と一緒に確認したり、外出先で現在地を確かめたりと、さまざまな場面で活用できます。デジタル技術を活用し、一人ひとりの備えと安心を支える環境を整えていきます。



愛称は「さよ☆マップ」。まずはアクセスしてみてください。



■現在公開中の情報

- 水害・土砂災害ハザードマップ
- 町道路線図 ●上下水道管路図
- 白地図 ●消防水利 ●地番参考図
- 農道台帳図
- 施設情報

（公共施設、文化財、子育て施設、公衆無線LANアクセスポイント、観光施設、AED設置場所、医療機関、介護サービス事業所、公衆トイレ）

今後は暮らしに役立つ地図情報の更新も予定しています。

問 情報政策課
☎ 82・0690

みんなですすめる「縮充のまちづくり」

人口減少が進む中、国や地方自治体でも、その現実を受け止めたまちづくりが進められています。町は、令和5年から「縮充」をキーワードにまちづくりを進めています。「縮充」とは、人口が減る時代だからこそ「どうすればより良くできるか」をみんなで考える前向きなまちづくりの形です。そのためにも、まちづくりに関わる人を増やしていくことを大切にしています。



“やりたいこと”が叶うまちへ
若者グループ活動応援事業



若者の「やってみたい」を応援し、まちづくりに関わる機会を広げています。

令和6年度
令和7年度
令和5年度

“縮充”って何だろう？
縮充のまちづくり検討委員会



住民、有識者、行政が集まり、「縮充」とは何で、何が必要なのかを考えました。

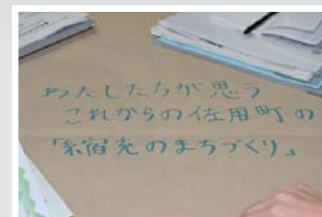
時代に合わせて「変化」する
縮充チャレンジ事業



各地域で未来を見据え、時代に合った新しい地域づくりを模索しています。

R7.7.26

縮充のまちづくり宣言
「縮充はじまりの日」を開催



「縮充のまちづくり宣言」を行い、本格的な縮充のまちづくりがスタートしました。

縮充 BOOK 完成



中学生がまちの未来を考える
縮充出前授業



町内4中学校で縮充を学ぶ出前授業を開催し、このまちで大切にしたいことと自分たちにできることを考えました。

縮充をより具体的に
第3次総合計画を策定中



これまで以上に住民との話し合いやアンケートを通して意見を集め、みんなでつくる総合計画を進めています。

あなたの声を聞かせてください
「縮充宣言」募集中!!



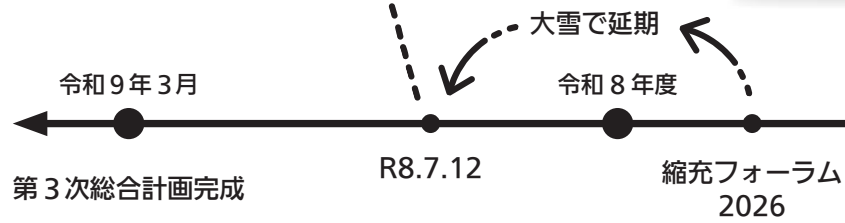
あなたの「大切にしていきたいこと」を教えてください。

縮充をみんなで考える
縮充フォーラム 2026

「縮充」という言葉を提唱した山崎亮さんの講演会を開催します。

●開催日 7月12日(日)
午後1時30分～3時30分

- 場所 上月地域交流センター
- 参加費 無料
- 申込み 不要



- Q) 総合計画って？
→地方自治体で作る最も上位に位置する計画で、まちの将来目標や取り組み内容が書かれています。
- Q) 「縮充」を取り入れた総合計画は今までと何が違うの？
→学校の授業や地域活動などでも参考となる、住民のみなさんの身近にある「総合計画」をめざしています。
- Q) 話し合いの内容や開催情報はどこで知ることができるの？
→町ホームページでお知らせしています。ご覧いただき、ぜひご参加ください。

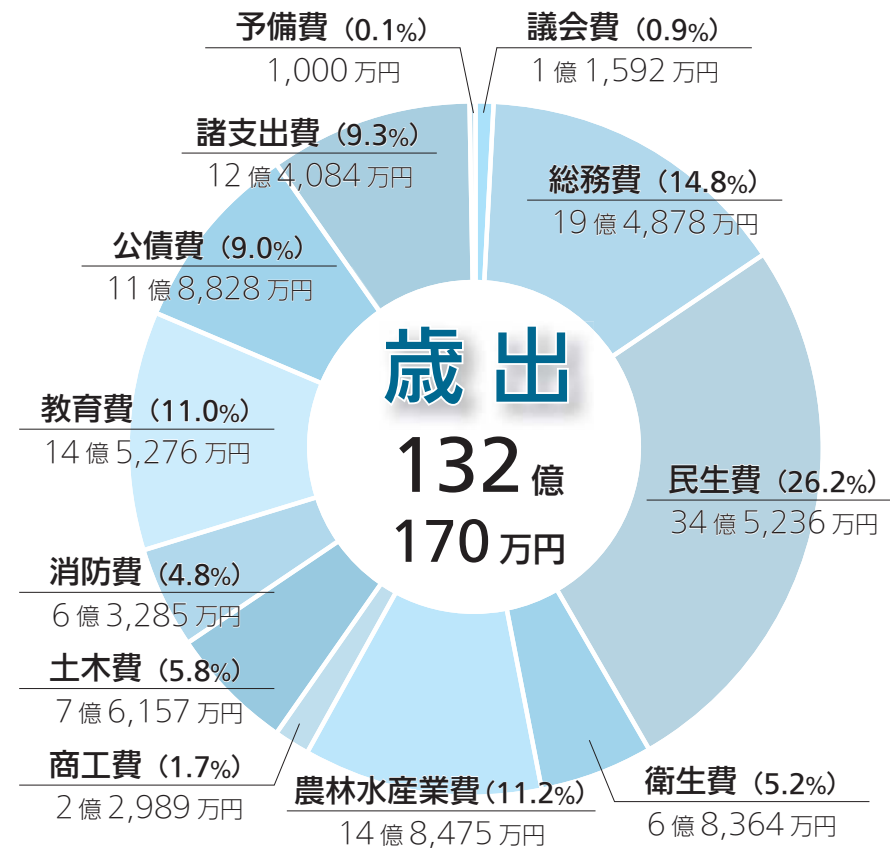


みんなで「縮充」の実現に向けた取り組みがスタート

企画防災課
082-0664

まちの予算

令和8年度佐用町当初予算は、一般会計132億170万円で、特別会計と企業会計を合わせると総額228億32万円です。
一般会計の予算規模は、前年度比で1.5%増。学校給食や保育料の無償化など子育て支援を充実させるほか、全町民を対象とした1万円分の地域振興券交付、水道基本料金6か月減免など、物価高に対応するための事業を実施します。



- ◆語句の説明【歳出】 次のような目的に使われるお金です
- 議会費……議会の運営など
 - 総務費……総務管理、地域振興など
 - 民生費……福祉サービスの提供など
 - 衛生費……健康増進やごみの処理など
 - 農林水産業費……農業、林業の振興など
 - 商工費……商工業の振興など
 - 土木費……道路や橋りょうの整備や維持管理など
 - 消防費……西はりま消防組合や消防団の運営など
 - 教育費……小中学校の管理運営や施設整備、生涯学習の推進など
 - 公債費……町の借入金の返済
 - 諸支出金……基金の利子の積立など

歳出

物価高対策として
2億7341万円を計上

食料品やエネルギー価格の高騰に対応するため、国の交付金を活用し、幅広い支援を行います。
全町民へ1万円分の地域振興券を発行するほか、水道基本料金6か月分の減免、自治会集会施設の照明LED化に対する補助などを実施します。

学校給食費や保育料の無償化など
子育て支援を充実

国による小学校の給食費無償化に加え、町独自で中学校などの給食費も無償化するほか、保育料の無償化も行います。
また、町外の産科医療施設などへの交通費助成を開始し、出産・子育て世帯の負担を軽減します。

「佐用もち大豆」の生産拡大
ブランド化を推進

佐用もち大豆のさらなる販路拡大とブランド化を推進します。また、生産量に応じた助成を増額し、生産量を維持・拡大します。

歳入

地方債が22%減

普通交付税は、国の地方財政計画を基に増額を見込み、前年度と比べて1億7497万円増の56億3257万円を計上しています。

地方債は9億1990万円で、町民プールの改修や給食センターの調理器具更新などが完了したことから、前年度比22%減となりました。

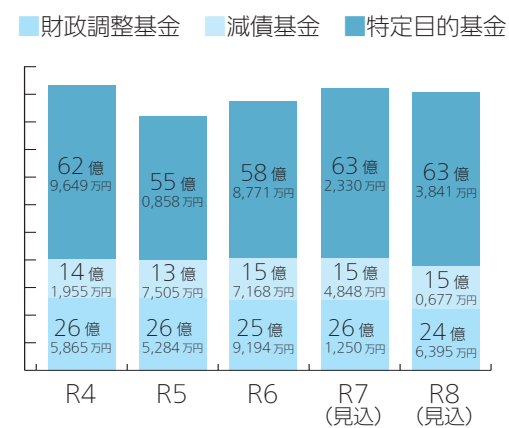
国庫支出金は、物価高対応事業に対する国の交付金を計上したため、前年度から1億8567万円の増となっています。また、財源不足を補うため、財政調整基金から1億5700万円を繰り入れます。

借入残高は2%減

基金残高は、グラフ①のとおりです。公共施設やインフラなどの修繕・更新に備え、公共施設等整備基金への積立を行っています。一方、財政調整基金は、令和8年度に取り崩しを予定しているため、減額となります。

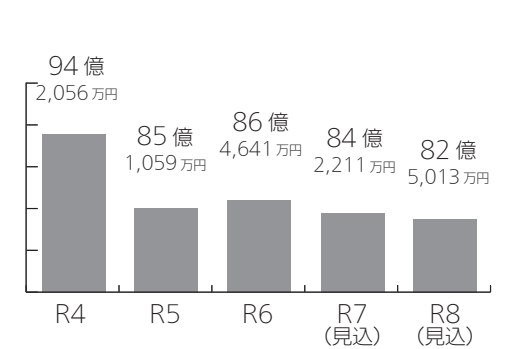
グラフ②は一般会計の借入金残高です。令和7年度に繰上償還を実施することから、借入金残高は前年度比2%減となる見込みです。

◎グラフ① 一般会計基金残高



- 特定目的基金
特定の目的のために積み立てられた基金
- 減債基金
公債費の返済に備えて積み立てられた基金
- 財政調整基金
予測できない収入の減少や支出の増加に備えて設けられた基金

◎グラフ② 一般会計町債残高



- ◆語句の説明【歳入】
- 町税……町に納める税金（町民税、固定資産税など）
 - 地方交付税……町が一定の行政サービスを行えるように国が交付するお金
 - 地方譲与税等……国税として集め、市町村に譲与されるお金
 - 国庫支出金……町が行う事業に対して国が交付するお金
 - 県支出金……町が行う事業に対して県が交付するお金
 - 地方債……町が行う事業に対して借り入れるお金
 - 繰入金……基金などから一般会計に繰り入れるお金

※金額は千円単位で切り捨てているため、各区分の合計と総額は一致しません。

● その他の主要事業

〈地域振興〉

若者グループ活動応援助成	100万円
地域と高校で育む人づくりプロジェクト	400万円
大学生等通学定期券購入助成	600万円
若者定住促進支援事業	925万円

〈健康・福祉・子育て〉

育児・子育て支援（紙おむつ等の無償提供など）	677万円
------------------------	-------

〈農林業振興〉

早生樹施業事業	500万円
町有林化促進事業	1億円
畜産クラスター事業	8,018万円

〈教育・文化〉

新 さよう文化情報センター舞台照明改修事業	1億8,875万円
新 上月体育館剣道場・柔道場空調整備事業	1,500万円

〈その他〉

新 公共施設LED化事業	2,842万円
--------------	---------

● 会計別予算額（一般会計・特別会計・企業会計）

会計区分	予算額	伸率(%)
一般会計	132億0,170万円	1.5
特別会計		
メガソーラー事業収入特別会計	8,648万円	0.0
国民健康保険特別会計	17億9,990万円	△9.2
後期高齢者医療特別会計	4億1,170万円	10.2
介護保険特別会計（事業勘定）	29億3,150万円	△1.6
介護保険特別会計（サービス事業勘定）	406万円	△1.7
西はりま天文台公園特別会計	1億2,777万円	4.6
笹ヶ丘荘特別会計	1億3,718万円	2.6
石井財産区特別会計	743万円	0.1
久崎財産区特別会計	2,911万円	R8新設
合計	55億3,516万円	△2.7
企業会計		
簡易水道事業企業会計	収入 17億3,216万円 支出 19億5,720万円	
下水道事業企業会計	収入 18億5,835万円 支出 21億0,624万円	
一般・特別・企業会計 総額	228億0,032万円	1.3

※金額は千円単位で切り捨てているため、各区分の合計と総額は一致しません。

子育て支援

出産・健診

安心アクセス支援

妊産婦が、安心安全に出産できる環境を整えるため、産科医療施設などへの交通費を助成します。

★詳しくは15ページへ



予算額 185万円

物価高対策

自治会集会施設

LED化補助

令和9年末に蛍光灯の製造が終了することに伴い、自治会集会施設の照明LED化を補助します。



予算額 800万円

物価高対策

水道基本料金

6か月間免除

国の交付金を活用して、町民と町内の中小企業などの水道料金の基本料金相当額を6か月間免除します。



予算額 8,850万円

物価高対策

町民の暮らし支援

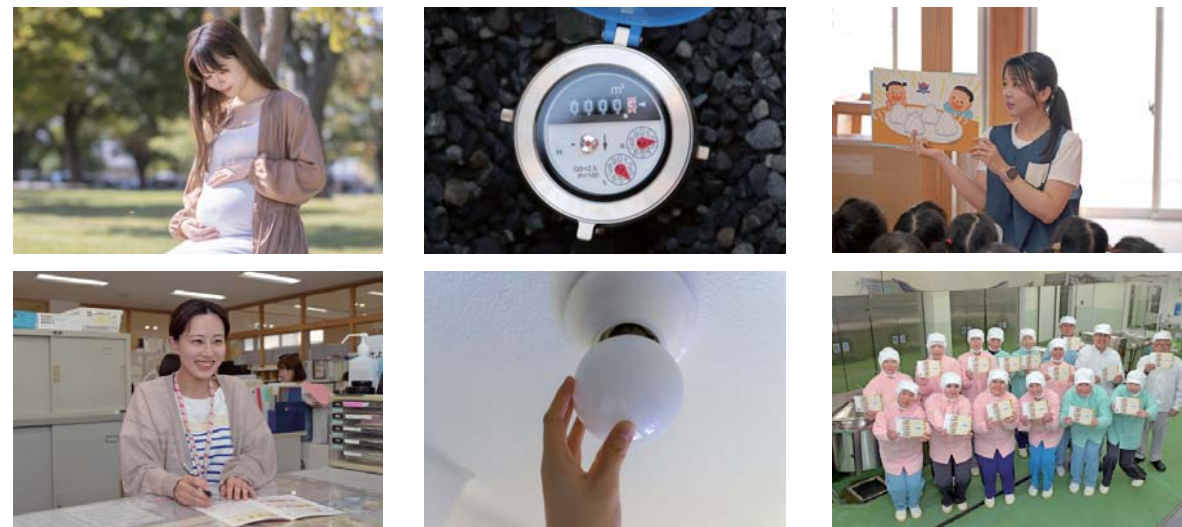
地域振興券を配付

国の交付金を活用して、町内の取扱店で使用できる地域振興券を配付します。

※詳しくは、5月号の広報でお知らせします。



予算額 1億4,900万円



令和8年度 主要事業

デジタル化

書かない

窓口システム導入

マイナンバーカードや運転免許証から情報を読み取り、役場の手続きをスムーズに行えるシステムを導入します。



予算額 230万円

まちづくり

主要な交差点などに

防犯カメラを設置

犯罪を未然に防ぎ、安全安心なまちづくりをめざすために、主要道路の交差点や町境に防犯カメラを設置します。



予算額 300万円

子育て支援

全ての子ども

保育料無償化

これまで実施していた第2子以降の保育料無償化を拡大し、全ての子どもの保育料を無償化します。



予算額 480万円

子育て支援

学校給食費無償化

町独自で範囲を拡大

令和8年度から全国で開始される小学校の給食費無償化に加え、中学校や認定こども園でも無償化します。



予算額 5,840万円

3/11 卒園児へ地域からのエール

みつわ会が南光保育園児へプレゼント



心のこもったプレゼントを元気に受け取りました

ふれあい喫茶などを開催している「みつわ会」は、南光保育園の卒園児へ文房具などのプレゼントを贈りました。

受け取ったのは、この春から小学校へ通う6人。腰前惺南さん（東徳久）は、大きなプレゼントを抱えながら「勉強も給食も遊びも楽しみがいっぱい」と元気に話していました。

3/11 地域とつながるくまカフェ

三日月保育園くまカフェ



園児たちが一人ひとりに手渡しでスイーツを届けました

三日月保育園の年長・くま組は、地域の人に楽しんでもらおうと、三日月地域交流センターで月に2回開かれる「ふれあい喫茶」に合わせて、1日限定の「くまカフェ」を開きました。

保護者や地域の人など約100人が訪れ、園児の山本栞音さん（茶屋）は「たくさん来てくれてうれしかった」と得意げに話しました。

3/20 動物さんがやってきた

移動動物園



動物たちにそっと手を伸ばし、やさしくふれあいました

町は、ヤギやモルモット、アヒルなどのかわいい動物とふれあえる「移動動物園」をいこいの広場で開催しました。

好天にも恵まれ、開催前から会場はにぎわい、約900人が来場。訪れた岩垣充桔さん（田此）は、「かわいい」とモフモフのうさぎを撫で、やさしさにふれるひとときとなりました。

3/13 佐用から広がる未来へ

佐用日本語学校卒業式



卒業生たちは手話で思いを伝え、未来への決意を表しました

佐用日本語学校は、「卒業式」をさよう文化情報センターで開催し、地域やアルバイト先の人など約100人が出席。学び舎から巣立つ53人の留学生たちの門出を祝いました。

そのうち5人は町内に残り、福祉施設で働いたり、勉学に励んだりします。今後も、町を支える存在として活躍してくれることでしょう。

3/1 歩いて楽しむ春の町並み

さようウォーク



平福の川端風景を眺めながら歩く参加者

町は、健康づくりと地域の魅力発見を目的に「さようウォーク」を初めて開催し、約270人が役場から平福までの約6kmを歩きました。

少し早い春の訪れを感じる陽気な天気となったこの日。友だちと一緒に参加した山下睦さん（下徳久上）は「暑いくらいで楽しかった」と疲れを見せず、にこやかに笑いました。

2/17 地元企業が高校の活動支援

船曳土木興業㈱が佐用高校へ寄贈



寄贈された備品は町内の団体などに貸し出しも行います

船曳土木興業㈱は、地域貢献の一環として、ポータブル電源と発電機を各1台、簡易テント10基を佐用高校に寄贈しました。

贈呈式で同社の船曳義隆社長（上町）は「地域内外での佐用高校の精力的な活動には目を見張る。これからも町の魅力を発信してほしい」と高校生の今後の活躍に期待を寄せました。

3/8 竹刀に込めた努力の証

第20回きらきら剣道錬成大会



剣士たちの気合いの音が体育館に響きました

町剣道協会は、20回目となる「きらきら剣道錬成大会」を上月体育館で開催し、約70人の剣士が日ごろの鍛錬の成果を競いました。

この日が小学校生活最後の試合となった名坂元希さん（上月小6年）は、惜敗の悔しさと唇を噛みしめながらも「中学生になっても剣道を続けたい」と前を向いていました。

3/1 街道でつながる食と笑顔

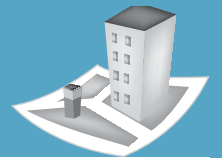
因幡街道鍋くらべ



ホルモン鍋、カニ鍋、カキ鍋が振る舞われました

町観光協会は、さようウォークのゴール後のおもてなしになればと、因幡街道沿いのぜいたく鍋を集めた「因幡街道鍋くらべ」を開催しました。

3種類の鍋を食べ比べた山本しづ子さん（船越）は「あったまったわー」と湯気とともに笑顔を浮かべました。



出産・健診安心アクセス支援事業

妊産婦の通院などの交通費を助成します

monthly information



妊産婦などの経済的・心理的負担を軽減し、安心して出産できる環境を整えるため、妊娠・出産などで産科医療機関へ通院する交通費を助成します。妊娠期から出産期までを継続的に支え、一人ひとりに寄り添った支援を行います。

●対象者

町内に在住の妊産婦など

●対象経費

妊娠・出産などで産科医療機関などへ通院する交通費（往復分）

●補助額

1 kmあたり 37 円



●補助の上限

- 距離 片道 50km
- 回数 ①妊婦健康診査 14 回
※多胎妊娠は 19 回
②出産 1 回
③産婦健康診査 2 回
④不妊治療 10 回
男性不妊治療 5 回
⑤産後ケア事業 7 回
⑥乳幼児健診 6 回

●申請方法

健康福祉課へお問合せください。

☎健康福祉課 ☎82-0661



0歳からの通園サポート

「こども誰でも通園制度」が始まります

monthly information



保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらず子育てを支援するため、生後6か月から3歳未満の子どもが保育所などに通うことができる「こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）」が4月から始まります。

●対象となる子ども

保育所、幼稚園、認定こども園、企業主導型保育事業所などに通っていない、0歳6か月から満3歳未満の子ども

●実施施設

町内の公立保育園

●利用料

1時間 300円
※以降、30分ごとに150円
※世帯の状況により減免制度があります

●実施時間

午前8時～午前11時
※土日祝日および年末年始は除く

●利用時間の上限

1人あたり月10時間まで

●利用申込

利用には認定を受ける必要があります。希望する人は健康福祉課までお越しください。

☎健康福祉課 ☎82-0661



子どもの明日と、ともに育つまちへ

給食費と保育料が“完全無償”に

monthly information

子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てられる環境づくりを進めるため、令和8年度から給食費と保育料を完全無償化します。子どもの明日を見据えたまちづくりを着実に進めていきます。

☑ 学校給食費無償化

全国一律で実施される小学校の給食費無償化に合わせ、子育て世帯の負担軽減を図るため、町独自で中学校と認定こども園も給食費を無償化します。

●基準額を超える部分も補助をします

給食の質的向上と地産地消を進めるために、国の交付金を活用して1食80円を補助し、基準額を超える部分は町独自で補助します。

☑ 保育料無償化

これまで町独自で第2子以降の保育園の保育料を無償化としていましたが、支援の対象を拡大し、令和8年度からは全ての子どもの保育料を無償化します。

👉 佐用町はここも無償です

- 18歳までの医療費
- 保育園・認定子ども園の給食副食費
- 保育園などでのおしりふき、紙おむつ
- 第2子以降の学童保育料

☎健康福祉課 ☎82-0661
教育課 ☎82-2424





さよさよサービスとタクシー運賃助成の利用者のみなさまへ
未使用の券が返金できるようになります
monthly information



令和8年4月から、さよさよサービスとタクシー運賃助成事業の利用券を返金できるようになります。返金できる券には、条件がありますのでご確認ください。

●返金額（1枚当たりの額）

🏠 さよさよサービス

- ・4,000円の券 400円
- ・3,000円の券 300円
- ・1,500円の券 150円

[対象]
令和8年4月1日以降に購入した券

🚗 タクシー運賃助成 83円

[対象]
令和8年以降に発行した券

●申請者

- ・同一住所または、同じ敷地内に住んでいる親族（配偶者、兄弟、親子）
- ・相続人（家族から合意を得ている人）

●注意事項

運転免許返納の際に交付された助成券は対象外です。

📞健康福祉課 ☎82-0661



在宅で介護を担う家族などを支援します
在宅介護を支える介護手当を支給します
monthly information



自宅で生活している常時介護を必要とする高齢者や重度の障がい者（児）を介護している人を支援するため、介護手当を支給する制度です。認定には一定の条件があり、申請のあった翌月から対象となります。

●支給額

月額1万円を3か月ごとに支給します

※重度障がい者（児）の手当は、条件により月額が1万5千円になる場合があります。
※本人や配偶者、扶養義務者の所得によって支給制限があります。

●対象者

次のいずれかの要件に該当している人を介護している人

【在宅高齢者】

6か月以上寝たきりか認知症の状態（要介護3以上）で、常時介護を必要とする65

歳以上の高齢者

📞高年介護課 ☎82-2079

【在宅障がい者】※①②の両方を満たすこと

- ①6か月以上寝たきり、または同様の状態であること
- ②身体障害者手帳1級または2級の交付を受けている人、または重度の知的障がいと判定され、常時介護を必要とする人

📞健康福祉課 ☎82-0661



国の交付金を活用した佐用町独自の施策
水道の基本料金を6か月間免除します
monthly information



物価高騰などによる町民および町内事業者の経済的な負担を軽減するため、水道料金の「基本料金」を令和7年度と同様に免除します。なお、申請や手続きは不要です。

●対象

一般用の料金が適用される水道の利用者（家庭用、営業用、事業用など）

●対象期間

令和8年4月請求分～令和8年9月請求分の6か月分

●免除額

水道基本料金
※使用量に応じて上乗せされる超過料金は免除されません。

■免除額の例

一般的な家庭 [口径13mm] の場合
2,200円×6か月＝13,200円（税込）

■納付書などをご確認ください

検針票や納付書に、基本料金免除後の請求金額を記載しています。

■集合住宅にお住いの人

マンションやアパートなどで管理会社が水道料金を一括納付している場合は、管理会社に対して請求する水道料金を免除します。

📞上下水道課 ☎82-0481



みんなで楽しく、みんなで長生き
「わくいき健幸教室」が始まります
monthly information



毎日の生活の中で、ワハハと笑ったり、だれかとおしゃべりしたり、ときには体を動かしたり——。そんな「健幸（健やかで幸せになること）」な時間をつくりませんか？ わくいき健幸教室がこの春スタートします。さあ、みんなで楽しい時間を始めましょう。

●開催日時

毎週火曜日（祝日休み）
午前9時30分～11時

●場所

生きがいづくりセンター
（佐用共立病院東側）

●対象

町内の65歳以上の人で、ご自身で会場に来ることができる人（元気アップスクールと同時利用は不可）

●内容

テキストを使った脳活トレーニング（脳ト

レ）、いきいき百歳体操（筋トレ）、お茶をしながらコミュニケーションタイム、季節の楽しいイベント

●定員

20人程度（先着順）

●参加費

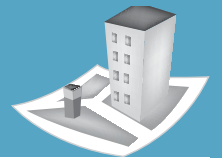
月額500円（その他実費徴収あり）

●申込み

高年介護課に電話でお申込みください。定員に達し次第、締切となります。



📞高年介護課 ☎82-2079



申請はお早めに（令和7年度は秋ごろに受付を終了しました）

もしもに備える「住まいの耐震化」

monthly information



地震による被害を最小限にするために、町では住宅の耐震診断・耐震改修に要した費用を補助しています。今年度からは一部の補助金額の上限を増額しています。

まずは

「簡易耐震診断」



町が派遣する耐震診断員が、家全体を調査します。

- 昭和56年5月以前に建てられた住宅が対象です。
- 診断負担金 3,150円（木造住宅の場合）

■木造戸建住宅の診断結果

評点	0.7未満	0.7以上 1.0未満	1.0以上
結果	危険	やや危険	安全

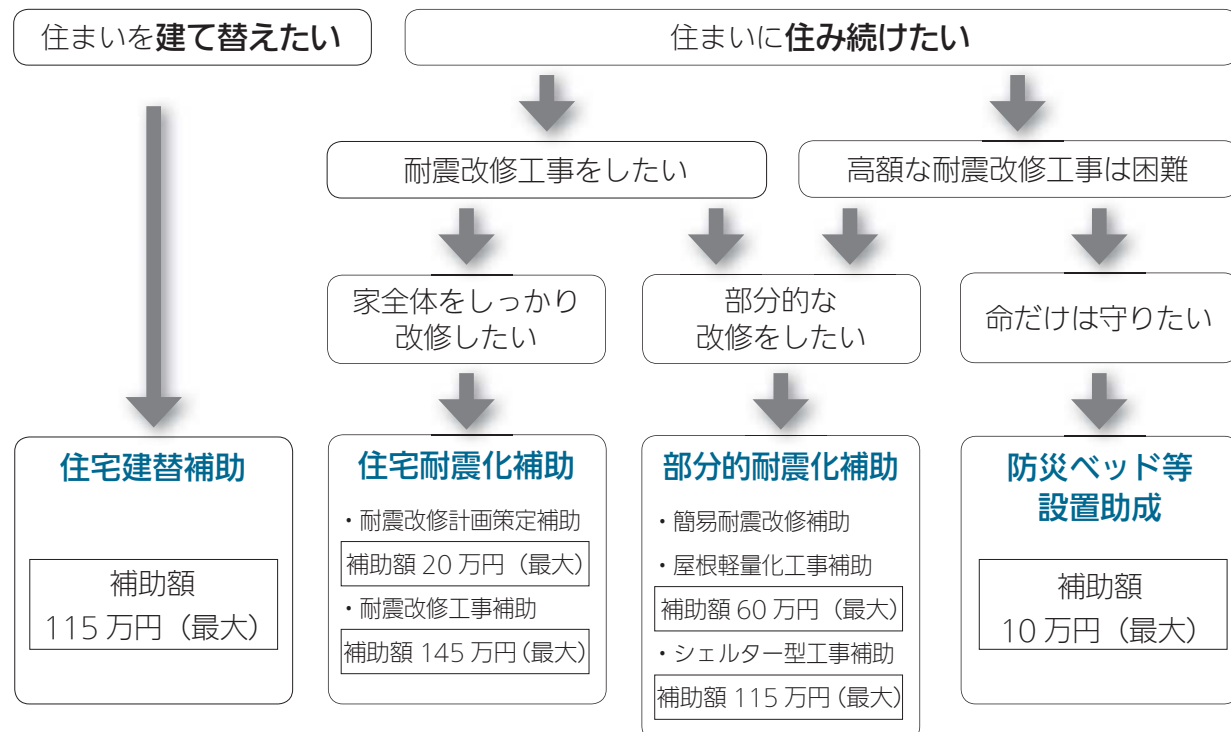
耐震診断の結果「危険」「やや危険」と診断された場合は・・・

「耐震改修」

を検討してください



一人でも多くの方が耐震化を進められるよう、さまざまな補助制度を用意しています。対象条件がありますので、詳しくはお問合わせください。



問建設課 ☎82-2019



令和8年度若者グループ活動応援事業

あなたの「やってみたい」を応援します

monthly information



次世代を担う若者や子どもたちを対象に、町の魅力向上や地域の困りごとの解決など「やってみたい」活動を応援します。あなたの思いをかたちにすることで、この町に住む一人ひとりの充実した暮らしにつなげてみませんか。

●対象となる活動

町の魅力向上や地域課題解決に取り組む活動や町民にとってプラスになる活動など

●応募条件、補助金額

	若者グループ	学生チャレンジグループ
対象者	50歳以下	小・中・高・大学生など
補助金額	上限30万円	上限10万円
枠数	2枠程度	4枠程度

●応募方法

町ホームページから「企画提案書」をダウンロードし、企画防災課まで持参するか、メールでお申込みください。

メール kikaku@town.sayo.lg.jp

●応募締切 5月22日(金)まで

地域ごとサポートセンター播磨が
“あなたの思い”をお手伝いします

計画から応募資料の作成だけではなく、活動開始後のフォローアップまでをサポートします。

●受託先

コバコ(株) ☎71-2129

問企画防災課 ☎82-0664



障害者手帳などを持っている人へ

軽自動車税を減免します

monthly information



障害者手帳などを持つ人が利用する軽自動車の軽自動車税種別割の減免を行っています。減免には申請が必要ですので、該当する人は手続きをしてください。

■減免の対象となる軽自動車

- 障害者手帳所有者が所有する軽自動車
- 障害者手帳所有者と生計が同じ人が所有し、手帳所有者の為に利用する軽自動車

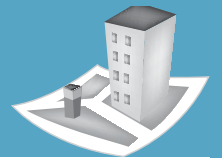
■注意事項

- ※障がい程度によっては対象とならない場合があります。
- ※減免の対象は、障害者手帳所有者1人につき1台です。そのため、軽自動車税と自動車税（県税）の両方の減免を受けることはできません。
- ※自動車税の減免に関しては、龍野県税事務所（☎0791-63-5130）へお問合わせください。

■申請方法

- 申請場所 税務課または各支所、出張所
- 申請期間 6月1日(日)まで
- 必要書類 障害者手帳など、運転免許証(写し可)、車検証(写し可)

問税務課 ☎82-0662



町議会議員選挙

4月26日(日)

午前7時～午後8時

期日前投票

選挙当日に仕事や用事などで投票できない人は、期日前投票をご利用ください。
期日前投票は、下のいずれの場所でも投票ができます。

場所	日時
役場本庁 上月支所 南光支所 三日月支所	4月22日(水)～25日(土) 8:30～20:00
三河出張所	4月24日(金)～25日(土) 8:30～17:00

投票所

町内18か所の投票所

事前に送付する入場券に投票所を記載しています。当日は、指定された場所以外で投票できませんのでご注意ください。

不在者投票

選挙当日に投票所へ行けない場合に、指定された施設や場所で事前に投票できる制度です。対象者は、出張や入院、長期旅行などの理由で投票が困難な人です。詳しくは、町ホームページをご確認いただくか、選挙管理委員会へお問合せください。

開票

- 日時 4月26日(日) 午後9時
- 場所 さよう文化情報センター

町選挙管理委員会事務局(総務課内)
☎82-2549

4月のスマホ教室と相談会

情報政策課 ☎82-0690

- 日時 4月20日(金)、21日(土)
- 場所 佐用町役場 本館1階
- 内容 契約している会社やメーカーに関係なく、使い方やトラブルなどの相談ができます。

- 時間 ①午前10時～午後0時(ランチ)
②午後1時30分～午後2時
- 定員 各回10人
※1人30分の時間
- 予約先 ドコモショップ赤穂
☎0120-029



婚活支援 Meets! の登録対象を拡大

出会いのチャンスが広がりました

monthly information



町が行う婚活支援「Meets!」の登録対象を、たつの市と上郡町に拡大しました。この機会に会員登録をして、これまで以上に出会いを広げ、新たなご縁をみつけてみませんか。

「Meets!」とは

佐用町が実施する婚活支援事業です。専門の「えん結び支援員」がサポートしながら、会員制のお見合いを行っています。

えん結び支援員のサポート内容

〈お見合いセッティング〉

マッチングから日程や場所の調整まで、お見合いに至るまでのすべてを一貫してサポートします。

〈恋愛相談〉

連絡のやり取りやデートプランの相談のほか、婚活イベントでのアピール練習など、さまざまなご相談に対応します。

〈婚活情報の発信〉

婚活イベントやセミナーの情報をいち早くお知らせします。

■入会金・登録料

無料

SNSで婚活の最新情報をゲット



Instagram



Facebook

えん結び支援員(企画防災課内)

☎82-0664

江戸時代へタイムスリップ



因幡街道三宿場町を巡るスタンプラリー

monthly information



佐用町の「平福宿」、岡山県美作市の「大原宿」、鳥取県智頭町の「智頭宿」。歴史情緒あふれる三つの宿場町を巡るスタンプラリーを開催します。街道でつながる三宿をめぐり、スタンプを集めて各地域の特産品をゲットしよう。

●実施期間

4月1日(日)～6月30日(日)

●参加費

無料

●参加方法

道の駅宿場町ひらふくなどに設置されるチラシの二次元コードからアクセス

●主催

因幡街道連携会議(佐用町・智頭町・美作市)

●お問合せ[運営サポート]

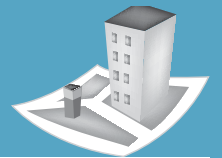
(株)リットシティ

☎086-237-3111

✉plan-dev@litcity.ne.jp



商工観光課 ☎82-0670



4月1日に一部ダイヤ改正が行われました

大阪方面へは「高速バス」という選択肢も

monthly information



4月1日④に、中国ハイウェイバスのダイヤ改正が実施されました。町は、利便性向上のため佐用インターに無料駐車場を整備していますので、駐車場を活用してゆったり快適なバスでの移動を楽しみましょう。

■ダイヤ改正の内容

朝と夕方に運行されていた「準特急」便は、佐用ICに停車しなくなりました。停車する便の時刻をあらかじめご確認のうえ、ご利用ください。

■実は「意外と早い」高速バス

高速バスを利用すると、津山駅までは約40分、大阪駅までは約2時間40分で、乗り換えなしで移動できます。

運転の疲れを気にすることなく、読書や仮眠を楽しみながら移動できるのは公共交通ならではの魅力です。また、自家用車で

の移動に比べて燃料費や高速料金を抑えられ、環境にも財布にも優しい移動手段です。

■「パーク&ライド」で快適に

町では、高速バス利用者が無料で利用できる専用駐車場を、やすらぎホール北側の町道の先に整備しています。



◀駐車場のマップはこちら
(Googlemap)

☎企画防災課 ☎82-0664



令和8年4月1日から道路交通法が改正

自転車の違反に反則金が導入されます

monthly information



近年、自転車関係事故の構成比や自転車の交通違反による検挙件数が増加している点や、取り締りの実効性や合理化が求められているという点を踏まえ、4月1日から自転車にも「交通反則通告制度（青切符）」が導入されました。

■自転車の交通反則制度

- 対象：16歳以上
- 仕組み：警察が違反を確認→青切符交付→反則金納付（前科なし）

■反則金の例

- 携帯電話の使用 12,000円
- 遮断踏切立入り 7,000円
- 信号無視 6,000円
- イヤホンの使用 5,000円
- 二人乗り 3,000円 など

■重大な違反には、より重い罰が

自転車による酒酔い運転・酒気帯び運転、妨害運転といった重大な違反は、反則行為に該当せず、刑事手続きにより処理されます。



☎たつの警察署 ☎0791-63-0110



令和8年度狩猟免許試験

地域を守る狩猟の担い手になりませんか

monthly information



兵庫県では、野生鳥獣による農林水産物への被害防止や、生態系のバランスを保つため、狩猟免許試験を実施しています。狩猟に興味のある人や地域貢献に関心がある人は、ぜひこの機会に免許取得を検討してください。

■狩猟免許とは

狩猟期間中にシカやイノシシなどの狩猟鳥獣を捕獲するのに必要な資格です。また、県や市町の許可を受けて実施する有害鳥獣捕獲にも原則必要です。

■免許の種類

- ・網猟（主に鳥類）
- ・わな猟（獣類のみ）
- ・第一種銃猟（装薬銃、空気銃）
- ・第二種銃猟（空気銃）

■免許取得費用の助成

町は、狩猟免許の取得試験手数料と講習会受講料の一部を助成しています。助成を受ける条件は、農林振興課へお問合わせください。

■試験の日程 ※姫路市開催のみ掲載

- 7月11日④
- 9月18日⑤

神戸市などでも開催しています。詳しくは猟友会のホームページをご確認ください。

☎兵庫県猟友会 ☎078-361-8127
農林振興課 ☎82-0667

Pick up 地域おこし協力隊 退任あいさつ

退任

岡村 咲さん

[農業振興支援員]



このたび地域おこし協力隊としての任期を終え、退任することとなりました。3年間、ゼロから学ぶことばかりで至らない点も多々ありましたが、佐用町のみなさまには温かく支えていただき、本当に感謝しています。

4月からは佐用町職員（保健師）として地域の皆さまの健康や暮らしのサポートに努めていきたいと思っています。短い間でしたが、ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

退任

垣谷 英宏さん

[就農分野]



「さよう農の匠」養成塾の運営サポートを通して農業を学び、その経験を自身の園地で実践しながら就農準備を進めてきました。3年間の準備期間を経て、小規模ながらハーブを栽培し、加工・販売まで行えるようになりました。

また、私生活では地域のみなさまに支えていただき、充実した日々を過ごしております。今後も地域への感謝の気持ちを忘れず、公私邁進してまいります。引き続きよろしくお願いたします。



今年度もよろしくお祈いします

令和8年度 職員の人事異動

monthly information



4月1日付職員の人事異動をお知らせします。人事異動の総数は60人。令和7年度の退職者10人に対して新規採用者12人を迎え、職員総数は238人となります。異動で着任した課長・室長級のみ掲載します。

情報政策課

- 情報推進室長 中野 一

住民課

- 環境衛生対策室長兼 垣谷吉彦
佐用クリーンセンター所長

健康福祉課

- 健康増進室長 高橋真弓

高年介護課

- 地域包括支援センター所長 鎌内孝文

上下水道課

- 課長 山西宏明
- 業務運営室長 井戸和美
- 事業推進室 技術参事 瀬戸博英

会計課

- 会計管理者兼課長 高見浩樹

教育委員会事務局

教育課

- 企画総務室長 井村文夫
- 学校給食センター所長 椿 誠

生涯学習課

- 課長 寺本保彦
- 町民プール所長 新井邦弘

新規採用職員

町民のみなさん、これからよろしくお祈いします。



森井 日向
総務課



岡本 光平
情報政策課



井上 尋貴
住民課



中田 浮羽
健康福祉課



岡村 咲
健康福祉課



中石 愛衣
農林振興課



守本 真伍
商工観光課



樫本 健慎
南光支所



下野 剛史
クリーンセンター



竹本 健佑
クリーンセンター



全国全ての事業所・企業が対象です

経済センサスにご協力ください

monthly information



日本の産業や地域経済の実態を把握するための「経済センサス」が実施されます。この調査は、国や自治体が政策を考えるうえで欠かせない基礎資料となる重要な統計調査です。町内すべての事業所・企業のみなさんにはご協力をお願いします。

■経済センサスとは

個人事業主を含むすべての事業所や企業を対象に、産業の構造や活動の実態を明らかにする国の統計調査です。

調査結果は、産業振興や雇用対策、地域経済の分析など、国や自治体のさまざまな政策づくりの基礎資料として活用されます。

■調査スケジュール

- 4月上旬頃～インターネット回答書類の送付
- 5月～6月末頃調査員による調査票の配布・回収

※4月末までに未回答の事業所と新たに

把握した事業所には、5月中旬以降に調査員が調査票の配布に伺います。

■回答期日

6月8日⑩まで

■インターネット回答にご協力を

- 24時間いつでも回答可能
- 回答した情報は厳重なセキュリティで保護されるので安全安心
- 回答期間内であれば修正が可能
- インターネット回答後は紙の調査票での回答不要

⑩情報政策課 ☎82-0690

西はりま天文台だより

第59回

あげまつ 上松望遠鏡、日本天文遺産に



「なゆた望遠鏡」が未来技術遺産に選ばれたことを昨年10月号に書きましたが、今度は西はりま天文台に展示されている「上松望遠鏡」が「日本天文遺産」に認定されました。日本天文遺産とは、日本の天文学の歴史的意義のある史跡・事物を認定するものです。

上松赤外線望遠鏡は、口径1mを誇る日本初の赤外線観測専用望遠鏡です。長野県木曾郡上松町に京都大学が建設し、1974年に観測を開始、多彩な研究を行いました。日本の赤外線天文学を急速に発展させた、まさに原点ともいえる望遠鏡です。2003年に役目を終え、現在は西はりま天文台を終の住処としています。イベントの時などに一般公開していますので、ぜひ見に来てください。

兵庫県立大学 西はりま天文台
天文科学専門員 竹内裕美



自然体験

千種川は貴重な生き物の宝庫

千種川のいきものを観察しよう！



川に入って生き物を採集・観察し、千種川がいかにか貴重な自然環境であるかを学びます。長年、千種川の生き物を調べている先生から、生き物の特徴やホタルが生息しやすい環境づくりについて学び、あなたも「千種川博士」をめざしましょう。



- 日時 5月23日㊤ 午前9時～
- 場所 参加者にお知らせします
- 対象 小学校3～6年生
※保護者も参加できます
- 参加料 100円/人
- 募集人数 20人程度
- 申込期限 5月17日㊤まで
- 申込方法 ①生涯学習課窓口
②二次元コード



新着本情報



- この1冊でしっかりわかる Gemini の教科書 佐倉井理冴 / 著 SBクリエイティブ
- ★ 遍路つれづれ二人連れ 一読み遍路八十八話 富田 茂 / 著 文芸社
- 豊臣兄弟天下を獲った処世術 磯田道史 / 著 文藝春秋
- ▲ 遺す人も受け取る人も知っておきたい!0円相続の教科書 曾根恵子 / 著 PHP 研究所
- なぜ、子どもはスマホやゲームから離れられないのか アーロック・カノーザ / 著 主婦と生活社
- めじろ鳴く 一佐伯泰英時代小説短編集 佐伯泰英 / 著 文藝春秋
- 八州の風手控え帳 あさのあつこ / 著 文藝春秋
- 生きとるわ 又吉直樹 / 著 文藝春秋
- 花屋さんが夢見ることには 山本幸久 / 著 ポプラ社
- 大河の一滴最終章 五木寛之 / 著 幻冬舎

★は上月図書コーナー、▲は南光図書コーナーにあります。

学びの泉

人権、スポーツの結果（町体協把握分）、イベント開催などの情報をお届けします

生涯学習課 ☎82-3336

スポーツ

子どもから大人まで楽しめるスポーツ

“ボッチャ”を体験してみませんか？



■ボッチャとは

赤と青のボールを投げたり転がしたりして、白い目標球（ジャックボール）にどれだけ近づけられるかを競うスポーツです。

ルールがシンプルで、子どもから高齢者まで、年齢や障がいの有無に関係なく誰でも楽しめるユニバーサルスポーツとして親しまれています。



▲日本ボッチャ協会 ホームページ

●貸出対象

地域づくり協議会や自治会、子ども会、スポーツ団体など、町内で活動する団体

●貸出期間

1週間以内

●貸出方法

生涯学習課でお申込みください。

■他のスポーツ用品も貸し出しています

グラウンドゴルフ、ペタンク、フロアカーリング、囲碁ボール、インディアカ、ソフトバレーボールなど、さまざまなレクリエーションスポーツ用品を貸し出しています。

希望があれば使い方も説明しますので、お気軽にお問い合わせください。

Library info

☎82-0874

開館時間 午前10時～午後6時

月曜日・祝日休館

4月、5月の休館日

●4月 6.13.20.27.29.30

●5月 3.4.6.7.11.18.25

図書館からのお知らせ

event

こどもの日

スペシャルおはなし会

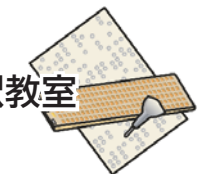
～ミニこいのぼりもつくるよ～

- 開催日 5月5日㊤㊤
午前10時30分～11時30分
- 場所 さよう文化情報センター
- 対象 4歳～小学生
※4歳児は保護者同伴
- 定員 先着10組
- 申込み
①図書館窓口
②二次元コード



seminar

初心者向け点訳教室
受講者募集



- 開催日
5月28日㊤、6月4日㊤、
6月11日㊤、6月25日㊤、
7月2日㊤（全5回）
- 場所 さよう文化情報センター
- 定員 10人
- 受講料 無料（点字板は用意します）
- 講師 図書館ボランティア
「点訳サークルさよう」
- 申込み 図書館窓口
- 申込締切 5月17日㊤

4月

暮らしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
5 消防出初式 10:00 ㊦	6	7 HIV・肝炎ウイルス 検査 13:15 ㊦ ☎ 0791-63-5687	8	9	10	11
㊦ 佐用共立病院 Tel. 82-2321						
12 マイナンバー 開庁日 9:00 ㊦	13 専門的栄養相談 10:00 ㊦ ☎ 0791-63-5687	14	15 もの忘れ健康相談 13:30 ㊦ ☎ 82-2079 認知症家族の会 「ひまわり」 13:30 ㊦ ☎ 82-2079	16 高年大学開講式 10:00 ㊦ デイ・ケア 13:30 ㊦ ☎ 82-0661	17	18 道の駅ひらふく 1周年記念イベント 10:00 平福川端風景 ライトアップ 18:30
㊦ 佐用共立病院 Tel. 82-2321						
19 道の駅ひらふく 1周年記念イベント 10:00	20 スマホ相談会 10:00 ㊦	21 スマホ相談会 10:00 ㊦ エイズ・肝炎相談 13:15 ㊦ ☎ 0791-63-5687	22	23 がんサロン がんピアサポート 14:00 ㊦ ☎ 079-277-2764	24	25
㊦ 岡本医院 Tel. 88-0605						
26 町議会議員選挙	27	28	29 昭和の日	30	5/1	2
㊦ 尾崎病院 Tel. 77-0221			㊦ 佐用中央病院 Tel. 82-2154		 光明寺こいのぼり (平福)	
3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日 スペシャル おはなし会 10:30 ㊦	6 振替休日	5/7 デイ・ケア 13:30 ㊦ ☎ 82-0661	5/8 こころのケア相談 13:00 ㊦ ☎ 0791-63-5687	5/9
㊦ 岡尾医院 Tel. 78-0034	㊦ 佐用共立病院 Tel. 82-2321	㊦ 佐用中央病院 Tel. 82-2154	㊦ 佐用共立病院 Tel. 82-2321			

- ㊦ 休日当番医
- ㊦ 役場本庁
- ㊦ 上月地域交流センター
- ㊦ 笹ヶ丘公園
- ㊦ 町保健センター
- ㊦ 三日月地域交流センター
- ㊦ 龍野健康福祉事務所
- ㊦ さよう文化情報センター
- ㊦ 南光文化センター
- ㊦ スピカホール
- ㊦ 町立図書館
- ㊦ 子育て支援センター



今年度は1年を通して「骨」をテーマに考えます

人生 100 年時代を支える「骨」の健康チェック

寒 かった冬が過ぎ、外歩きが楽しい季節となりました。みなさん、元気に歩けていますか。この健康ページでは、年間を通して体の土台である「骨」について改めて見つめ直し、いつまでも元気に過ごすための健康づくりを考えていきます。



まずは自分の状態を知ろう

骨の健康度チェック

当てはまる部分の点数を合計すれば、あなたの骨の健康度がわかります。

<input type="checkbox"/> 牛乳、乳製品をあまりとらない	2点
<input type="checkbox"/> 小魚、豆腐をあまりとらない	2点
<input type="checkbox"/> たばこをよく吸う	2点
<input type="checkbox"/> お酒をよく飲む方だ	1点
<input type="checkbox"/> 天気の良い日でも、あまり外に出ない	2点
<input type="checkbox"/> 体を動かすことが少ない	4点
<input type="checkbox"/> 最近、背が縮んだような気がする	6点
<input type="checkbox"/> 最近、背中が丸くなり、腰が曲がってきた気がする	6点
<input type="checkbox"/> ちょっとしたことでも骨折した	10点
<input type="checkbox"/> 体格はどちらかと言えば細身だ	2点
<input type="checkbox"/> 家族に「骨粗鬆症」と診断された人がいる	2点
<input type="checkbox"/> 糖尿病や、消化管の手術を受けたことがある	2点
<input type="checkbox"/> (女性) 閉経を迎えた (男性) 70 歳以上である	4点

【出典】(公財) 骨粗鬆症財団 骨の健康度チェック [考案者] 原宿リハビリテーション病院 林泰史先生

- 2点以下** 今は心配ないと考えられます。これからも骨の健康を維持しましょう。改善できる生活習慣があれば、改善しましょう。
- 3〜5点** 骨が弱くなる可能性があります。気を付けましょう。
- 6〜9点** 骨が弱くなっている危険性があります。注意しましょう。
- 10点以上** 骨が弱くなっていると考えられます。一度医師の診断を受けてみてはいかがでしょうか。

- 動かない冬が体に与える影響**
骨づくりは「貯金」と同じ。骨の強さ(骨密度)は20歳頃をピークに年齢とともに減っていきます。特に女性は閉経後に急激に減少します。「食事(カルシウム、ビタミンD・K)」「日光浴」「運動」を意識し、姿勢を整えて体を動かすことから始めましょう。
- 骨粗しょう症の検査をしてみませんか?**
町では特定健診で骨粗しょう症検査を行っています。詳しくは今月号に折込の「健康診査・がん健診等のご案内」をご確認ください。

健康福祉課 ☎ 82-0661

募集 invite information

来て！見て！体験！
県立粒子線医療センター
施設見学ツアー

施設内の見学や院長による「がん治療のためになるおはなし」を聞くことができます。

●日時 4月17日(金)、
5月19日(土)、6月12日(金)
午後1時30分～3時

●場所
県立粒子線医療センター
(たつの市新宮町光都1丁目2-1)

●定員 各日60人(参加無料)

●申込方法

- ①電話
- ②二次元コード



問 県立粒子線医療センター
☎0791-58-0100

地域振興券 取扱店を募集



物価高騰対策として全町民に配布する地域振興券の取扱店を募集します。

この商品券は、1,000円券10枚綴りで、大型店など全店で使用できる共通券5枚と、商工会員の店で使用できる専用券5枚のセットです。

取り扱いを希望する場合は、4月15日(土)までに町商工会へ申し込みをしてください。

問 商工観光課 ☎82-0670

申込は4月12日(金)まで
はばたん Pay + 第5弾

長期化する物価高騰の影響を受ける県民の家計を応援し、個人消費の下支えをするため、プレミアム付デジタル商品券

事業「はばたん Pay +」第5弾が始まっています。

●デジタル商品券の概要

1口7,500円を5,000円で販売(1人4口まで)

●申込方法

スマートフォンからの申込みのみです。応募多数の場合は抽選となります。

詳しくは、専用のホームページをご確認ください。



問 はばたん Pay + 事務局
☎050-3124-6761

お知らせ information

戸籍に振り仮名が記載されます

戸籍法の改正により、5月26日以降、順次(佐用町は秋

戸籍の窓口

ii 人のうごき

3月10日現在()内は前月比

人口	14,215人	(-65)
男	6,876人	(-26)
女	7,339人	(-39)
世帯数	6,660戸	(-24)

出生	0人	死亡	26人
転入	21人	転出	60人

2月11日から3月10日届出分(敬称略)
戸籍上の漢字が表記できない場合があります

お悔やみ申し上げます

名前 年齢 行政区

個人情報のため非公開

個人情報のため非公開

名前 年齢 行政区

頃)、戸籍に氏名の振り仮名が記載されます。

令和7年8月中旬に送付された通知書に記載されている振り仮名が誤っている場合は、5月25日までに正しい振り仮名の届出をしてください。

問 住民課 ☎82-0660
振り仮名コールセンター
☎0570-05-0310

水道メーターの 確認をお願いします

■検針しやすいように ご協力をお願いします

メーターボックスの周辺が草や土で隠れてしまわないように管理をお願いします。また、ボックスの上に物を置いたり駐車したりしないようにしてください。

■ボックス内は清潔に

凍結防止の保温材は、長期間放置するとカビや汚れの原因となり、ムカデなどの虫を呼び寄せる原因にもなります。凍結の恐れがなくなれば、ボックス内の保温材を取り出し、メーターの汚れを取り除いて清潔に保ちましょう。

■漏水の確認をしてください

漏水は水道メーターで確認できます。すべての蛇口を閉めても「パイロット」とよばれるコマが回転していると漏水の合図です。漏水を発見した場合は、町指定給水装置工事事業者に連絡し、早急に修理(使用者負担)してください。

問 上下水道課 ☎82-0481

全国一斉 子どものための 養育費相談会

養育費に関する悩みや疑問を専門家が無料で相談に応じる全国一斉の相談会を開催します。

離婚後の養育費の取り決めや支払いに関することなど、幅広く相談できます。ひとりで悩まず、この機会にご相談ください。

●日時 4月29日(土)☎
午前10時～午後4時

●専用電話番号
0120-567-301
※相談無料。予約不要。
秘密厳守。

マイナンバーカード受付 今日の日曜開庁日

●日時 4月12日(日)
午前9時～午後3時

●場所 住民課

問 住民課 ☎82-0660

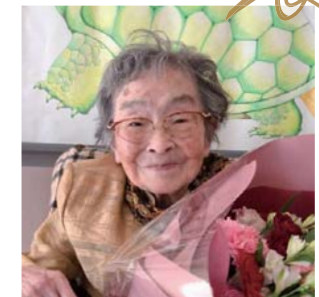
お詫びと訂正

広報さよう3月号に誤りがありました。お詫びして訂正します。

- ・19ページ
お悔やみ
重崎美也子さん(年齢
正)90歳
誤)900歳

百歳 バンザイ

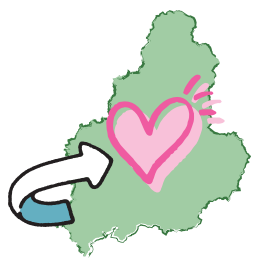
100歳の誕生日を迎えたかたを紹介します。今月は大正15年2月生まれのかたです。



藤原 美佐子さん(西徳久)

編集後記

広報担当になった4年前、正直なところ、広報のことは何もわかりませんでした。けれど取材で町を歩き、人に出会い、話を聞かたに、この町の温かさや力強さを教えてもらいました。祭りの笑顔、学校の歓声、畑で働く人の背中。何気ない日常の中に、この町の魅力がたくさんありました。カメラと原稿を通して、その一つでも届けられていたならうれしく思います。4年間、本当にありがとうございました。これからは次の広報担当へバトンをつなぎます。これからも「広報さよう」をどうぞよろしくお願いいたします☎



Uターンで活躍する若者たち

私が佐用を好きな理由

Vol.12

星空と優しさに包まれて

「佐用の星空が好きなんですよね」。生まれ育った町の好きなどころを聞くと、そう即答する、この町が大好きな豊永真穂さん。現在は中学校教諭として、佐用中学校で英語を教えています。

昔から英語が好きだった豊永さん。高校進学後には「英語に関わる仕事がしたい」と思うようになり、転機となったのは教育実習でした。生徒たちと向き合う中で、「自分の好きな英語を、佐用町の子どもたちにも教えたい」と、教師になる夢がはつきりと形になりました。

大学卒業後は相生市の中学校で教員生活をスタート。そして令和7年4月、念願だった町内の中学校へ赴任しました。初めて受け持った担任は、この春卒業した3年生のクラス。すでにできあがっている生徒たちの輪に入ることに不安もありましたが、その気持ちはすぐに消えていきました。人懐っこく優しく受け入れてくれた生徒たちがいたからです。

佐用の子どもたちは「子ども

同士や地域の人のつながりが強く、優しい子が多い」。困ったときには教えてもらい、時には助けてもらうことも。周りの先生たちの温かさにも支えられながら、毎日教壇に立っています。

「佐用の給食はめっちゃおいしいです」と笑う豊永さん。慣れ親しんだ給食がこんなにも誇れるものだったのかと気づけたことも、佐用に帰ってきた喜びの一つです。

趣味は旅行。47都道府県制覇をめざしています。旅先で美しい景色やおいしいものに出会うたび、「佐用町の良さも負けていない」と、ふるさとへの思いを深めています。

卒業した生徒たちには「人とのつながりを大切にしながら、自分らしい道を進んでほしい。佐用町の未来は君たちに任せたい」とメッセージを送ります。

優しさに包まれたこの町で、子どもたちに英語とふるさとへの思いを伝える日々はまだ始まったばかりです。



中学校教諭 豊永 真穂 (30) 大願寺



広報さよう 2026年4月号

発行 ● 佐用町
編集 ● 佐用町広報委員会

佐用町役場 情報政策課 広報室
兵庫県佐用郡佐用町佐用2611番地1

0790-82-0000

「広報さよう」は、環境にやさしいペジタブルインキ（植物油）と再生紙を使用しています。今月号の印刷費は、1部約61円です。

